



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1663 URL <https://www.k-and-o-energy.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 昭夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部マネージャー (氏名) 石田 広成 (TEL) 0475-27-1011
 定時株主総会開催予定日 2025年3月26日 配当支払開始予定日 2025年3月27日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	92,421	△4.0	8,820	△8.8	9,830	△5.6	6,167	△4.6
2023年12月期	96,298	△9.3	9,668	32.4	10,408	31.2	6,464	35.6

(注) 包括利益 2024年12月期 7,939百万円(2.4%) 2023年12月期 7,753百万円(29.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	231.38	230.36	6.6	8.5	9.5
2023年12月期	242.81	241.57	7.4	9.4	10.0

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 -百万円 2023年12月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	119,447	99,406	80.6	3,611.43
2023年12月期	111,445	92,929	80.9	3,386.39

(参考) 自己資本 2024年12月期 96,291百万円 2023年12月期 90,185百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	13,842	△6,028	△1,493	28,829
2023年12月期	11,832	△8,982	△1,260	22,509

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	17.00	—	21.00	38.00	1,011	15.7	1.2
2024年12月期	—	20.00	—	22.00	42.00	1,119	18.2	1.2
2025年12月期(予想)	—	24.00	—	24.00	48.00		20.6	

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,500	△4.8	5,200	△7.3	5,700	△3.9	4,500	21.6	168.77
通期	91,900	△0.6	7,700	△12.7	8,600	△12.5	6,200	0.5	232.53

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年12月期	28,336,061株	2023年12月期	28,336,061株
2024年12月期	1,673,141株	2023年12月期	1,704,354株
2024年12月期	26,654,359株	2023年12月期	26,623,171株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
役員の異動	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復がみられました。一方、欧米における金融引締め継続に加え、物価上昇の影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

こうしたなか、当連結会計年度の売上高については、主に販売価格の低下によってガス事業の売上高が減少したことなどにより、4.0%減少の92,421百万円となりました。また、地熱調査費等が増加したことなどにより、営業利益については8.8%減少の8,820百万円、経常利益については5.6%減少の9,830百万円、親会社株主に帰属する当期純利益については4.6%減少の6,167百万円となりました。

なお、増減の比較については、全て「前連結会計年度」との比較であります。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<ガス事業>

輸入エネルギー価格の影響でガス販売価格が低下したことなどにより、売上高については4.9%減少の72,147百万円となりました。また、営業利益についてはガス仕入れ費用の減少等により、前連結会計年度並みの5,091百万円となりました。

<ヨウ素事業>

為替相場が円安で推移したことなどに伴いヨウ素販売価格が上昇したことやヨウ素販売量が増加したことなどにより、売上高については10.7%増加の13,520百万円、営業利益については8.7%増加の7,556百万円となりました。

<その他>

建設事業の受注高が減少したことなどにより、売上高については17.7%減少の6,752百万円、営業利益については58.9%減少の450百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

増減の比較については、全て「前連結会計年度末」との比較であります。

<資産の部>

流動資産は現金及び預金の増加などにより、10.8%増加の49,178百万円となりました。また、固定資産は投資有価証券の増加などにより、4.8%増加の70,268百万円となりました。以上の結果、資産合計は7.2%増加の119,447百万円となりました。

<負債の部>

流動負債は未払金の増加などにより、8.7%増加の13,728百万円となりました。また、固定負債は繰延税金負債の増加などにより、7.3%増加の6,312百万円となりました。以上の結果、負債合計は8.2%増加の20,040百万円となりました。

<純資産の部>

純資産合計は利益剰余金の増加などにより、7.0%増加の99,406百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

増減比較については、現金及び現金同等物の期末残高は「期首」との比較、キャッシュ・フローは「前連結会計年度」との比較であります。

<現金及び現金同等物の期末残高>

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は、28,829百万円(28.1%増加)となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

税金等調整前当期純利益や減価償却費などにより、13,842百万円(17.0%増加)の収入となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

有価証券及び投資有価証券の取得や有形固定資産の取得などにより、6,028百万円(32.9%減少)の支出となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

配当金の支払いなどにより、1,493百万円(18.5%増加)の支出となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率 (%)	80.4	79.1	76.6	80.9	80.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	41.8	38.5	49.4	53.0	84.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	688.8	623.4	1,311.9	1,111.8	1,285.1

(注) 各指標は、いずれも連結ベースの財務諸表数値を用いて、以下の方法により算出しております。

①自己資本比率：自己資本／総資産

②時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

③キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業活動によるキャッシュ・フロー

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

④インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業活動によるキャッシュ・フロー／利払い

(4) 今後の見通し

<次期の見通し>

ガス事業につきましては、大口工業用向けのガス販売量の減少などにより、売上高の減少を見込んでおります。一方、ヨウ素事業につきましては、ヨウ素販売量の増加などにより売上高の増加を見込んでおりますが、為替相場が円高で推移すると想定されることから、販売価格の低下などにより、減益を見込んでおります。

以上の結果、次期の売上高は当連結会計年度並みの91,900百万円、営業利益は当連結会計年度に比べ12.7%減少の7,700百万円、経常利益は12.5%減少の8,600百万円と予想しております。なお、親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益として移転補償金の発生を見込むことにより、当連結会計年度並みの6,200百万円と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

期間比較可能性や企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準の適用を継続する方針であります。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,179	28,498
受取手形、売掛金及び契約資産	11,183	10,487
有価証券	5,499	5,550
棚卸資産	2,273	2,387
その他	2,240	2,259
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	44,371	49,178
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,034	29,626
減価償却累計額	△19,462	△20,208
建物及び構築物（純額）	9,571	9,417
機械装置及び運搬具	103,411	106,144
減価償却累計額	△84,126	△87,244
機械装置及び運搬具（純額）	19,285	18,900
土地	6,796	6,885
建設仮勘定	3,322	3,826
その他	20,431	22,221
減価償却累計額	△18,556	△19,634
その他（純額）	1,875	2,586
有形固定資産合計	40,851	41,615
無形固定資産	1,620	1,850
投資その他の資産		
投資有価証券	12,955	15,837
関係会社長期貸付金	10,047	9,074
退職給付に係る資産	163	198
繰延税金資産	807	876
その他	663	848
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	24,601	26,802
固定資産合計	67,074	70,268
資産合計	111,445	119,447

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,600	6,867
短期借入金	357	346
未払金	2,845	3,184
未払法人税等	1,817	1,795
賞与引当金	32	35
その他	978	1,497
流動負債合計	12,631	13,728
固定負債		
長期借入金	569	567
繰延税金負債	794	1,111
ガスホルダー修繕引当金	249	262
退職給付に係る負債	4,258	4,368
その他	12	2
固定負債合計	5,885	6,312
負債合計	18,516	20,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	13,943	13,979
利益剰余金	68,025	73,100
自己株式	△1,208	△1,187
株主資本合計	88,761	93,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,146	2,116
退職給付に係る調整累計額	277	283
その他の包括利益累計額合計	1,424	2,399
新株予約権	177	155
非支配株主持分	2,566	2,959
純資産合計	92,929	99,406
負債純資産合計	111,445	119,447

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	96,298	92,421
売上原価	76,448	72,261
売上総利益	19,850	20,159
供給販売費、販売費及び一般管理費		
供給販売費	6,006	6,281
販売費及び一般管理費	4,175	5,057
供給販売費、販売費及び一般管理費合計	10,181	11,338
営業利益	9,668	8,820
営業外収益		
受取利息	295	347
受取配当金	361	518
その他	161	164
営業外収益合計	818	1,030
営業外費用		
支払利息	10	10
寄付金	55	—
棚卸資産除却損	4	6
その他	7	3
営業外費用合計	78	20
経常利益	10,408	9,830
特別利益		
移転補償金	134	267
特別利益合計	134	267
特別損失		
減損損失	51	28
固定資産除却損	215	224
環境対策引当金繰入額	—	63
その他	18	—
特別損失合計	285	315
税金等調整前当期純利益	10,257	9,781
法人税、住民税及び事業税	2,825	3,054
法人税等調整額	180	△192
法人税等合計	3,005	2,861
当期純利益	7,251	6,920
非支配株主に帰属する当期純利益	787	753
親会社株主に帰属する当期純利益	6,464	6,167

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	7,251	6,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	481	1,013
退職給付に係る調整額	20	5
その他の包括利益合計	501	1,019
包括利益	7,753	7,939
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,958	7,142
非支配株主に係る包括利益	794	797

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,000	13,915	62,466	△1,230	83,151
当期変動額					
剰余金の配当			△904		△904
親会社株主に帰属する当期純利益			6,464		6,464
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		28		23	51
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	28	5,559	22	5,609
当期末残高	8,000	13,943	68,025	△1,208	88,761

	その他の包括利益累計額		
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	672	256	929
当期変動額			
剰余金の配当			
親会社株主に帰属する当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	474	20	494
当期変動額合計	474	20	494
当期末残高	1,146	277	1,424

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	195	2,109	86,385
当期変動額			
剰余金の配当			△904
親会社株主に帰属する当期純利益			6,464
自己株式の取得			△1
自己株式の処分			51
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△17	456	934
当期変動額合計	△17	456	6,544
当期末残高	177	2,566	92,929

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,000	13,943	68,025	△1,208	88,761
当期変動額					
剰余金の配当			△1,092		△1,092
親会社株主に帰属する当期純利益			6,167		6,167
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		35		22	58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	35	5,074	20	5,130
当期末残高	8,000	13,979	73,100	△1,187	93,891

	その他の包括利益累計額		
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	1,146	277	1,424
当期変動額			
剰余金の配当			
親会社株主に帰属する当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	969	5	975
当期変動額合計	969	5	975
当期末残高	2,116	283	2,399

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	177	2,566	92,929
当期変動額			
剰余金の配当			△1,092
親会社株主に帰属する当期純利益			6,167
自己株式の取得			△2
自己株式の処分			58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△21	393	1,346
当期変動額合計	△21	393	6,477
当期末残高	155	2,959	99,406

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,257	9,781
減価償却費	5,564	5,795
受取利息及び受取配当金	△657	△866
支払利息	10	10
売上債権の増減額 (△は増加)	3,791	717
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△519	△113
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,632	267
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△174	109
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△31	16
固定資産除却損	46	52
移転補償金	△134	△267
その他	△290	△348
小計	14,230	15,154
利息及び配当金の受取額	658	861
利息の支払額	△10	△10
法人税等の支払額	△3,180	△2,847
移転補償金の受取額	134	684
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,832	13,842
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,164	△5,884
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△62,933	△76,069
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	60,455	75,598
その他	659	326
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,982	△6,028
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	405	405
長期借入金の返済による支出	△432	△418
配当金の支払額	△901	△1,088
その他	△331	△392
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,260	△1,493
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,589	6,319
現金及び現金同等物の期首残高	20,920	22,509
現金及び現金同等物の期末残高	22,509	28,829

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービスの類似性等を勘案し区分された事業別のセグメントから構成されており、「ガス事業」及び「ヨウ素事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「ガス事業」はガス、「ヨウ素事業」はヨウ素・ヨウ素化合物・かん水を主に製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースであります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	75,880	12,210	88,091	8,207	96,298	—	96,298
外部顧客への 売上高	75,880	12,210	88,091	8,207	96,298	—	96,298
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	384	107	491	79	571	△571	—
計	76,265	12,317	88,583	8,287	96,870	△571	96,298
セグメント利益	5,092	6,950	12,043	1,096	13,139	△3,470	9,668
セグメント資産	39,458	10,665	50,123	4,040	54,164	57,281	111,445
その他の項目							
減価償却費	4,521	739	5,261	162	5,423	141	5,564
のれんの償却額	—	—	—	56	56	—	56
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	4,736	414	5,150	1,005	6,155	156	6,312

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△3,470百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,515百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額57,281百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金（現預金及び有価証券）及び長期投資資金（投資有価証券）であります。
- (3) 減価償却費の調整額141百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産の償却費141百万円が含まれております。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額156百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	72,147	13,520	85,668	6,752	92,421	—	92,421
外部顧客への 売上高	72,147	13,520	85,668	6,752	92,421	—	92,421
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	347	106	454	417	871	△871	—
計	72,495	13,627	86,122	7,170	93,292	△871	92,421
セグメント利益	5,091	7,556	12,647	450	13,097	△4,276	8,820
セグメント資産	39,757	10,826	50,583	3,968	54,552	64,894	119,447
その他の項目							
減価償却費	4,610	724	5,334	302	5,637	157	5,795
のれんの償却額	—	—	—	56	56	—	56
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	4,937	1,577	6,514	151	6,665	209	6,875

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△4,276百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,307百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額64,894百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金（現預金及び有価証券）及び長期投資資金（投資有価証券）であります。
- (3) 減価償却費の調整額157百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産の償却費158百万円が含まれております。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額209百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	ガス事業	ヨウ素事業	計			
減損損失	—	—	—	51	—	51

(注) 「その他」の金額は、電力事業セグメントに係る工具、器具及び備品、ソフトウェア、土地であります。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	ガス事業	ヨウ素事業	計			
減損損失	—	—	—	28	0	28

(注) 「その他」の金額は、電力事業セグメントに係る機械装置及び運搬具、工具、器具及び備品、ソフトウェアであります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	3,386円39銭	3,611円43銭
1株当たり当期純利益	242円81銭	231円38銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	241円57銭	230円36銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	6,464	6,167
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	6,464	6,167
普通株式の期中平均株式数(株)	26,623,171	26,654,359
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株) (うち新株予約権(株))	136,024 (136,024)	117,749 (117,749)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

K&Oエナジーグループ株式会社 (2025年3月26日付)

1. 代表者の変動

該当事項はありません。

2. その他の役員の変動

<新任取締役候補者>

取締役 (社外) 増田由美子

<退任予定取締役>

取締役 御代 靖之

<新任監査役候補者>

監査役 (社外) 内田 晴喜

<退任予定監査役>

監査役 (社外) 大谷 康彦